

ミネラルスターの 芝生管理に対する効果事例

■ 試験期間

平成28年5月3日～平成29年3月8日

■ 試験場所

千葉県成田市Nゴルフ場試験圃場（A社芝草研究所への委託試験）

■ 供試芝種

ペンクロスベントグラス

■ 試験区の設定

①区：ミネラルスター（MS）100g/m²散布区（5/3・7/5・9/4の計3回散布）

②区：慣行区

※①区の面積 1 m×3.5m = 3.5m²、②区の面積1m×3m = 3m²

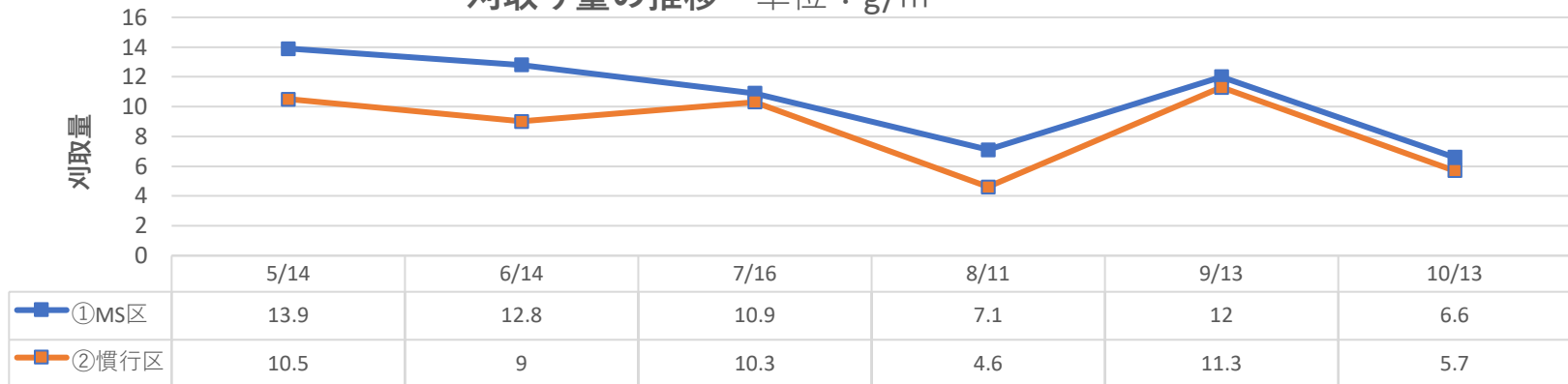
■ 調査項目

- 1) 月1回刈取り量と根長
- 2) 翌年初春3/8の発根状況

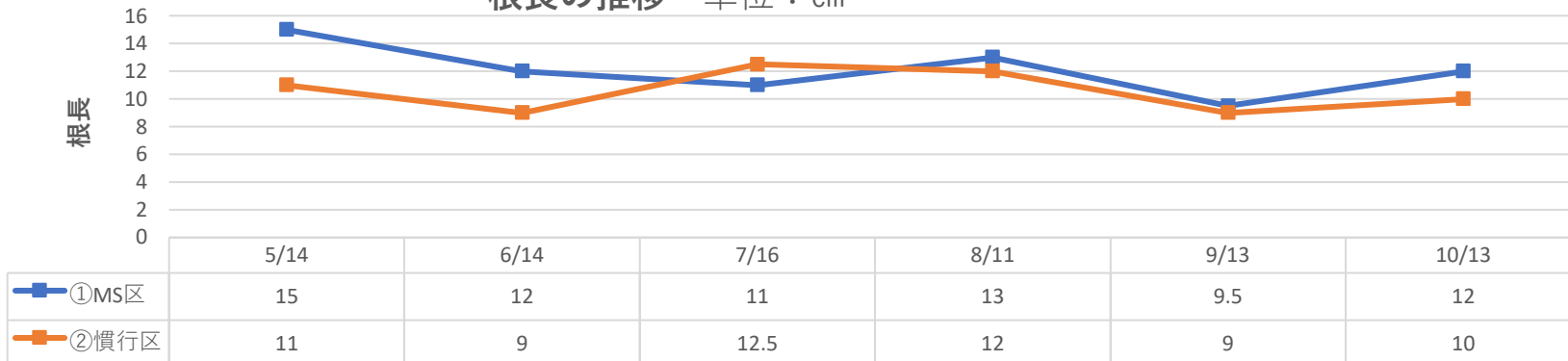
ミネラルスターの 芝生管理に対する効果事例 <試験結果>

(1) 刈取り量と根長について、
ミネラルスター (MS)区は慣行区と比較して、刈取り量・根長共に優って推移した。

刈取り量の推移 単位：g/m²

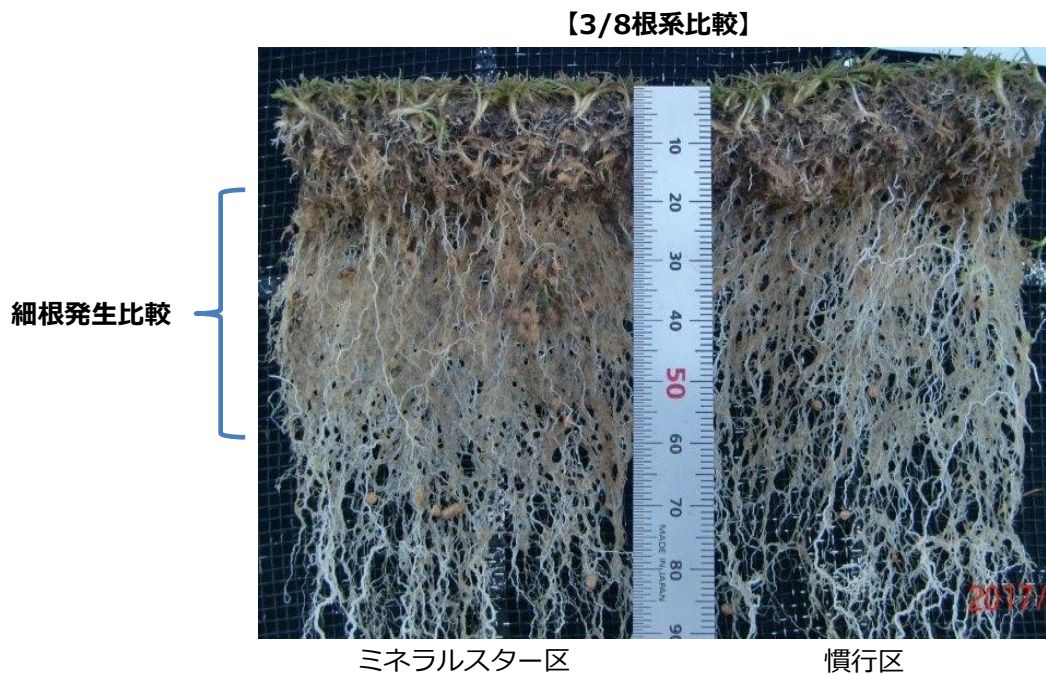


根長の推移 単位：cm



ミネラルスターの 芝生管理に対する効果事例 <試験結果>

(2) 翌年初春3/8の発根状況: 芝草の初春の生育は前年度の貯蔵養分で伸びる。ミネラルスター区は慣行区と比較して細根が多く発達しており、生育を良好にしていた。



ミネラルスターの 芝生造成に対する効果事例

■試験期間 / 場所

平成29年5月15日～平成29年11月24日 / 千葉県白井市

■供試芝種と由来

ペンクロスベントグラス（千葉県Nゴルフ場試験圃場から5/12抜き取り品（10×3cm）を各試験区組成の床土に植栽した）

■試験区の設定

各区1連、5千分の1アール（200㎡・内の高さ20cm）のワグネルポット使用（深さ15～20cmに鉢底石を敷き詰め、その上の深さ1～15cmに各区供試材を投入）。砂はゴルフ場で使用されている2種（A県産とG県産）を用いた。

成分 / 区	①区	②区	③区	④区
A県砂	95%	—	90%	—
G県砂	—	95%	—	90%
堆肥	5%	5%	5%	5%
ミネラルスター	—	—	5%	5%

■栽培管理

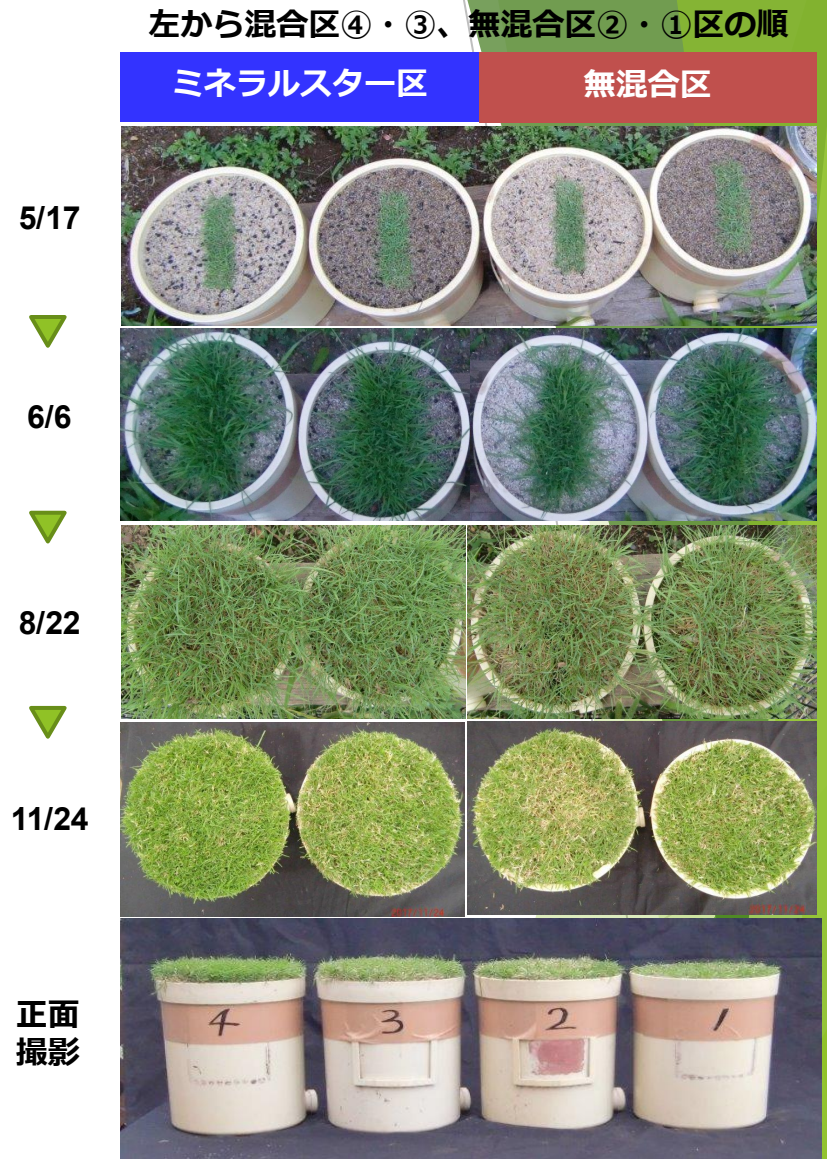
液肥施用、粒肥施用、刈込、適時実施。農薬散布なし。目砂施用は6/18と8/25に床土使用砂と同じものを各区100ml/ポット（0.5mm厚）。

ミネラルスターの 芝生造成に対する効果事例 〈試験結果〉

(1) 表面の推移

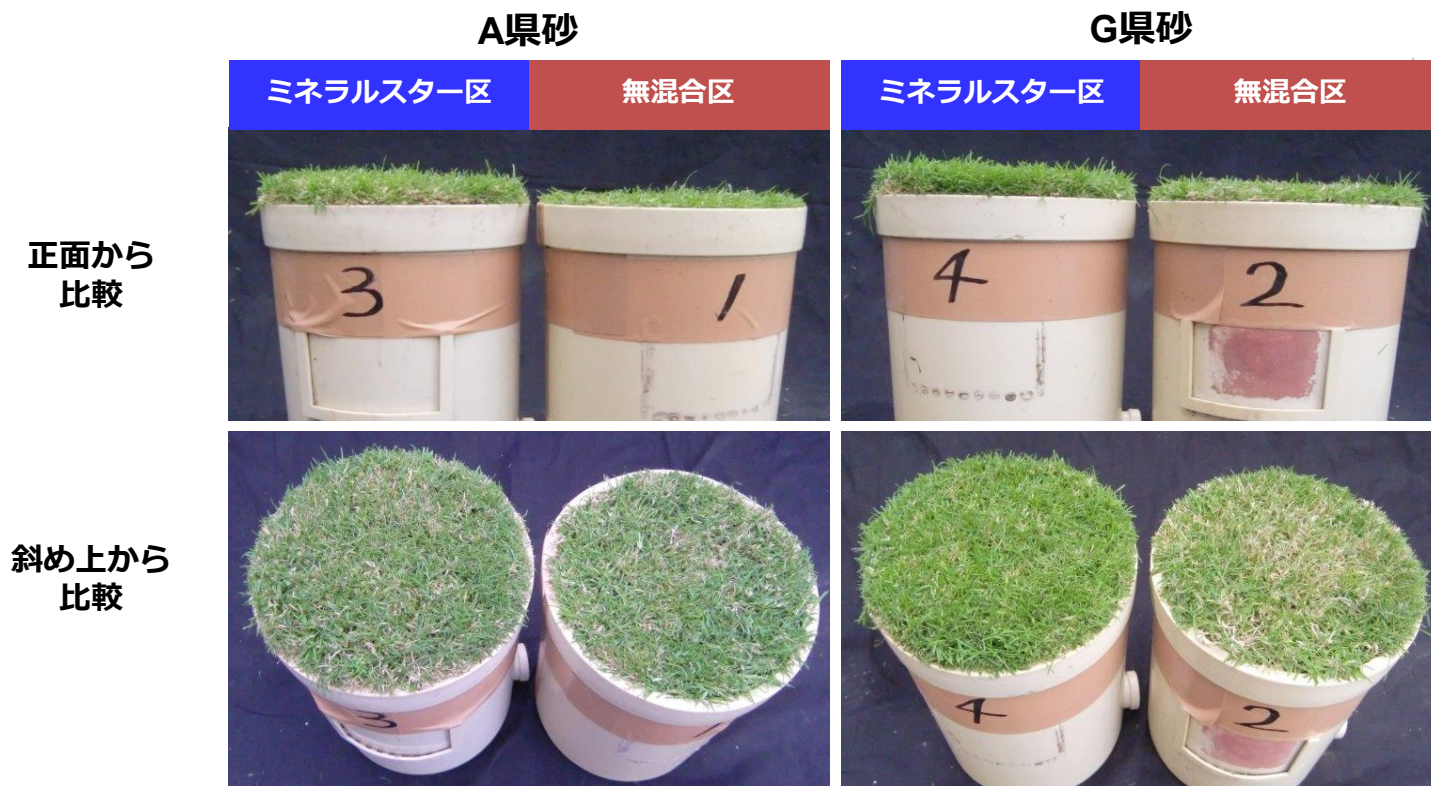
ミネラルスター混合区は全期間、明らかな生育促進効果を示した。

ベントグラスの生育が衰退する夏場も、ミネラルスターによって生育が維持された。



ミネラルスターの 芝生造成に対する効果事例 <試験結果>

(2) 最終日11月24日の使用砂2種ごとの混合区・無混合区表面

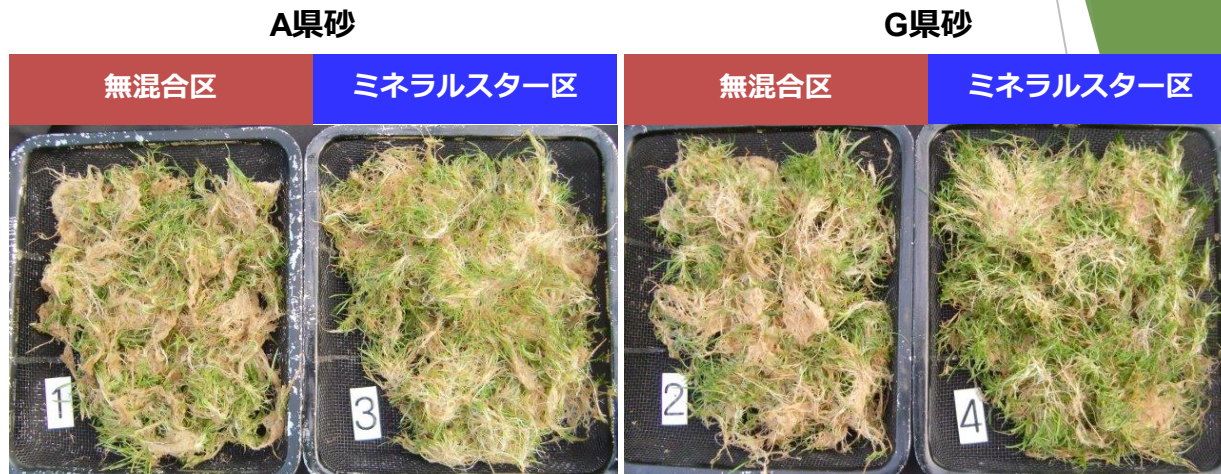


A県砂、G県砂共に期間中ミネラルスター区の生育が優って推移した。

ミネラルスターの 芝生造成に対する効果事例 <試験結果>

(3) 最終日11月24日の使用砂2種ごとの混合区・無混合区茎根の生長比較

茎根の
水洗分解品
の比較



茎根の生育量（11月24日水洗品の風乾重） ※MSはミネラルスター

使用砂	A県砂		G県砂	
区名	① 無混合 (対照)	③ MS混合	② 無混合 (対照)	④ MS混合
生育量 g	6.57	7.70	6.94	7.81
対照を100とした 指数	100	118	100	113